

# 鶴竜・旭天鵬迎え交流

## 写真撮影や抽選会楽しむ

「大関鶴竜・元関脇旭天鵬を囲む会」を10月5日、長野市の「ホテル国際21」で開催した。

これは、翌日の大相撲長野場所に合わせ、同実行委員会の協力もいただいて開催したもので、総勢122名の方に出席いただいた。

この会にはフレルバートル駐日大使も列席され、「今年には国交樹立40周年を迎えた。日本とモンゴル両国が経済などの分野で更に協力を深めることに期待したい」と挨拶された。

中澤協会顧問の乾杯に引き続き、両力士へのインタビュー、両力士が各テーブルを回りながらの参加者との記念撮影会に入った。

抽選会では両力士がその場でサインした色紙のプレゼントもあり、当選者は大喜びだった。

また、アトラクションでは「小室節保存会」の方々による小室節が披露された。



挨拶するフレルバートル駐日大使

更に、松本市在住のスチントさんによる馬頭琴の演奏では、アンコールの声が出るほど好評だった。囲む会は盛況の内に幕を閉じた。

## モンゴル力士の活躍に期待

本日はようこそいらつしやいました。協会を代表してお詫びとお礼、協会の紹介を申し上げます。

当初は横綱と大関を囲む会としましたが、メンバーが変わってしまいました。モンゴル国との交流ということで、旭天鵬関の急遽のご協力により、実施の運びとなりました。

お許しをいただき、ご協力に感謝申し上げます。

今、幕内力士42人のうちモンゴル力士が7人となり、益々の活躍を期待したいと思います。

当協会は、1990年に発足して以来、モンゴル国との地道な交流を続けていますが、近年は、植林・植樹に特化した活動を行っています。

皆様の引き続きのご協力をお願いいたします。

中山会長挨拶より

## 大使が知事などと懇談

「囲む会」に先立ち、フレルバートル駐日大使は中山会長・原田副会長とともに、阿部知事を初め県内各界代表と懇談された。

大使は、最近のモンゴル情勢と日本との関係について理解を求めた。訪問先は知事の他、信濃毎日新聞社、JA全農県本部、JA長野中央会、経済四団体。



インタビューに答える鶴竜と旭天鵬 (上)

馬頭琴を演奏していただいた松本市在住のスチントさん (右)

## モンゴル関連だより

清泉女学院大学オーブンキャンパス講座  
6月16日、同校街中キャンパス権堂分校の「『ふるさとから考えるアジア』」国交樹立40周年のモンゴルの話をしよう」に参加。本校アジア学担当の芝山豊教授が進行役となり、話し合いが行われた。西澤

新任のフレルバートル大使と面談  
7月20日、駐日モンゴル大使館訪問。大使は2001年9月まで4年半、駐日大使を務められ、当協会10周年記念にご夫婦で来県されたこともあり、流暢な日本語を話す親日家。これからも長野県との交流を快くお受けいただいた。西澤

「信州新町フェア」に出店  
「信州新町モンゴル親善協会」の要請で、松本市の「モンゴルの子供たちを支援する会」と協力し、「信州新町フェア」に11月3日、4日にモンゴルブースを出展。松本市在住のモンゴル留学生の手伝いもあり、有意義な催事となった。西澤・峯村

スタッフ募集  
12月9日、長野市もんぜんプラザで「おおい地球人 ワールド・フェスタ in 長野」に出展するため、スタッフを募集しています。

連絡は事務局・西澤まで

事務所 TEL 0268-01083300  
長野市東町53213 労働会館内  
TEL-FAX 0268-2651-6717  
http://w2.avis.ne.jp/~mongol  
連絡は携帯090-102200-5050  
(西澤 寛)へお願いします。